

野々市市誕生
5周年記念事業

お宝の鑑定やいかに！
なんでも鑑定団公開収録

市制施行5周年を記念し、3月5日(日)、文化会館フォルテにてテレビ番組「出張！なんでも鑑定団 in 野々市」の公開収録が行われました。327点の応募の中から選ばれた6人の依頼人は陶磁器や掛け軸を持って登場し、思い入れやお宝にまつわるエピソードを披露。鑑定士の森由美さんと安河内真美さんが真贋を鑑定しました。

依頼人自慢のお宝に観客らも興味津々。自己評価額と鑑定額の差に歓喜、落胆する依頼人の姿に満員の観客席からは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。

この日の収録は石川テレビで4月23日(日)正午から放送されます。(予定)



①本人評価額は400万円だが果たして結果は…？ ②のっティも収録に駆けつけました
③司会である石田靖さんの軽妙なトークで会場は大いに盛り上がりました



牛乳パックでおもちゃ作り。うまく飛ばせるかな？

今年も大盛況！親子のふれあい遊び
なかよし子育て大集合！

情報交流館カメラにて3月4日(土)、家庭教育サポーターによる親子のふれあいイベント「なかよし子育て大集合！」が開催されました。この事業は、子育て中の保護者と地域とのつながりを育むことを目的に毎年行われており、今年は170組の親子が来場しました。

子育て用品を無償で提供するエコリサイクルコーナーは、今年も大人気。物品は市内の家庭や保育園の協力で集められました。紙芝居や新聞プールもあり、会場には子どもたちの元気な笑い声が響いていました。

旅立ちの日
市内小中学校 卒業式

市内では3月10日(金)に中学校、16日(木)に小学校で卒業式が行われ、中学生441人、小学生494人が思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。

布水中学校では、卒業生を代表して松井俊介さんが「3年前と同じように卒業を迎えることと新しいスタートを切ることに期待と不安の気持ちがあります」と述べていました。式では「旅立ちの日に」と「そのままの君で」を合唱し、最後の思い出にふさわしい感動的な歌声を響かせ、卒業式を終えました。



卒業生が壇上で卒業証書を授与されました。

まちの話題
FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
秘書広報課 ☎227-6056

理想の野々市を
みんなでつくろう

市民協働 3つのイベント

市では、市民、団体、行政がそれぞれの長所を生かして協力し合う『市民協働のまちづくり』を推進しています。2月下旬～3月中旬には事業に関連する3つのイベントが開催され、集まった多くの参加者が「野々市をより良くするにはどうしたら良いか？」を一緒に考えました。

ワークショップでは参加者から「野々市といえばこれだ！という名物を作りたい」「若者がもっと来くなるまちにしたい」などの意見が。参加者同士の交流も生まれ、新たなアイデアとつながり発掘の場になりました。



①平成28年度 提案型協働事業成果発表会【3月4日(土)】
②まちづくり交流会「第2回まちカフェ」【2月26日(日)】
③ひととひとをつなぐ 市民協働ワークショップ【3月13日(月)】



左から栗市長、秋山学長(金沢学院大)、川村学長(同短大)

ツバキのごとく花も実もある連携を
金沢学院大学・短期大学と包括連携

2月27日(月)、市は金沢学院大学および金沢学院短期大学と、包括連携協定を締結しました。両大学と市は今後、文学、芸術、食と健康など幅広い分野で協力し、魅力あるまちづくり・大学づくりを実現していきます。金沢学院大学の秋山稔学長は「連携の推進が教育と研究の成果に結びつくこと、また学生の学びと成長の場、進路決定の契機になることを願っています」とあいさつし、栗市長は「協働によりお互いの魅力が相乗効果を生むことを期待しています」と話しました。

税の知識を絵はがきで表現！
第6回「税に関する絵はがきコンクール」

2月27日(月)、松任法人会主催の「税に関する絵はがきコンクール」表彰式が館野小学校で行われました。これは児童らが租税教室などを通じて税の大切さと役割を学び、その知識と感想を絵はがきで表現したものです。松任税務署長賞に選ばれた木戸七巳さん(館野小)は「税金の役割を学び、うまく絵にすることができた」と話しました。コンクールには、今年度租税教室が開かれた野々市市、白山市の5校から347点の応募があり、館野小と富陽小では計15人が入賞しました。



松任税務署長から木戸さんへ表彰状が手渡されました。